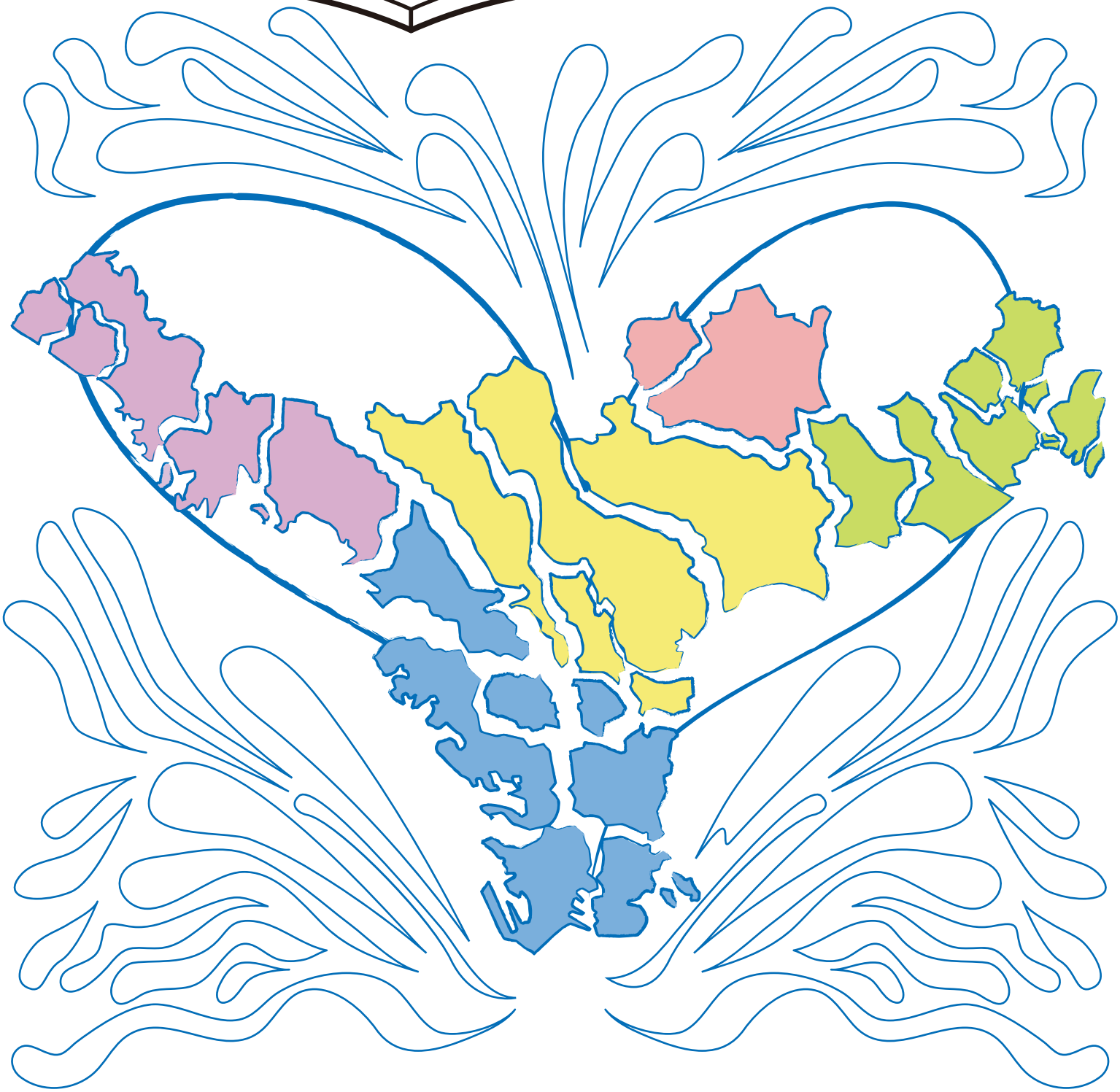
特集

【保存版】
三重の市民活動（支援）センター

三重県のNPO・市民活動情報誌

READER
リーダー

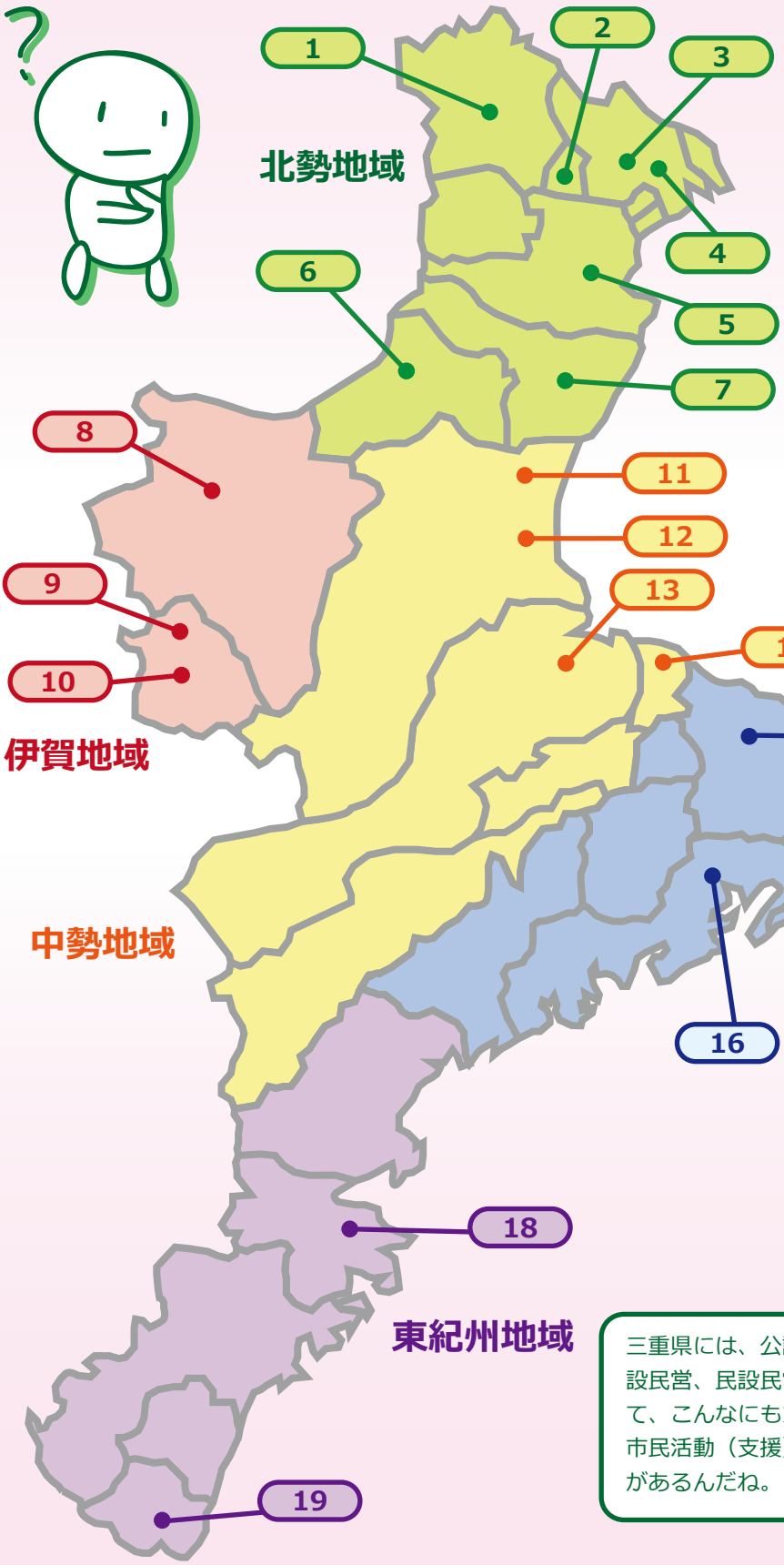
2015
4
2015年3月25日発行
通巻196号



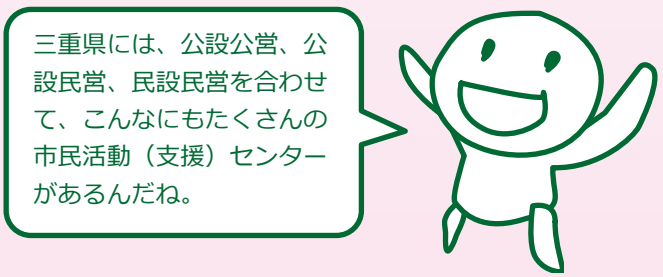
保存版

三重の市民活動（支援）センター

三重県は、他県と比べ、市民活動やボランティアを支援するための「市民活動（支援）センター」が多く、各所にあります。今回は、保存版として、平成 27 年４月時点の情報をドドンッ！と一挙掲載。そして、県域の市民活動支援を行う、みえ市民活動ボランティアセンターの指定管理者である、「特定非営利活動法人 みえ NPO ネットワークセンター」理事の一言コメントも掲載。

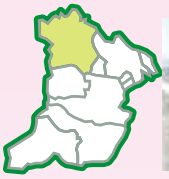


1：いなべ市市民活動センター
2：とういんボランティア市民活動支援センター
3：桑名市市民活動センター
4：みえきた市民活動センター
5：四日市市なやプラザ
6：亀山市市民協働センター「みらい」
7：市民ネットワーク すずかのぶどう
8：伊賀市市民活動センター
9：名張市市民活動支援センター
10：なばり NPO センター
11：みえ市民活動ボランティアセンター
12：津市市民活動センター
13：松阪市市民活動センター
14：めいわ市民活動サポートセンター
15：いせ市民活動センター
16：みなみいせ市民活動ネット
17：志摩市市民活動支援センター
18：東紀州コミュニティデザイン
19：紀宝町ボランティア・市民活動センター



※行政が設置し行政が運営しているのが「公設公営」。行政が設置し民間が運営しているのが「公設民営」。民間が設置し民間で運営しているのが「民設民営」。

1 いなべ市市民活動センター



公設民営

●住所：いなべ市員弁町笠田新田 73 番地 1
●電話：0594-74-5806
●開館時間：9 時～ 18 時　（火曜日～金曜日）　10 時～ 16 時（火曜～金曜の祝日と土曜日）
●休館日：日曜日、月曜日、年末年始、お盆、その他施設清掃日

2 とういんボランティア市民活動支援センター

公設公営

●住所：員弁郡東員町大字山田 1600 番地
●電話：0594-86-2806（東員町役場生活福祉部町民課町民活動係）
●開館時間：8 時 15 分～ 17 時
●休館日：土曜日、日曜日、祝日、年末年始、その他臨時休館あり

3 桑名市市民活動センター

公設公営

●住所：桑名市中央町 2-37　桑名市役所内　地下 1 階
●電話：0594-24-1184
●開館時間：9 時～ 17 時
●休館日：日曜日、祝日、年末年始、その他臨時休館あり

4 認定特定非営利活動法人　みえきた市民活動センター

民設民営

●住所：桑名市南魚町 86
●電話：0594-27-2700
●開館時間：サービスを提供する場所は置いていません。
●休館日：インターネット上でアクセスしてくださいね。

みえ NPO ネットワークセンター
理事からひとこと

桑名・員弁地域の 100 を越える市民活動団体の方たちと連携し、市民の活動で、まちでくらすいろいろな「豊かさ」をあふれさせたいと思っています。今は、市民活動団体への少額助成を行う「市民活動応援☆きらきら基金」や、Ustream を使って市民の活動を紹介する「きらきら☆らじお」に取り組んでいます。

服部 則仁

5 四日市市なやプラザ

公設民営

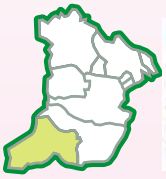
●住所：四日市市蔵町 4-17
●電話：059-357-1370
●開館時間：9 時～ 22 時
●休館日：毎月第 2 月曜日（祝日の場合はその翌日）、12/29 ～ 1/3

みえ NPO ネットワークセンター
理事からひとこと

施設管理者の公益財団法人ささえあいのまち創造基金では連合自治会と一緒になって、多様な市民団体を支援するため、活動費の助成、ボランティア紹介、リユースパソコン等を提供し、年間 5 万人を超える利用者と共に、支え合いのまちづくりに貢献しています。

金 憲裕

6 亀山市市民協働センター「みらい」



公設公営

●住所：亀山市東町 1-8-7
●電話：0595-84-5800
●開館時間：9 時～ 22 時
●休館日：12/29 ～ 1/3

7 市民ネットワーク すずかのぶどう

民設民営

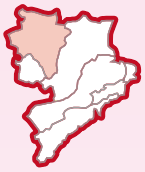
●住所：鈴鹿市白子駅前 9 番 20 号
●電話：059-387-0767
●開館時間：9 時～ 17 時 30 分（土日祝日は 17 時まで）
●休館日：臨時休館あり

みえ NPO ネットワークセンター
理事からひとこと

" すずかのぶどう" は、鈴鹿市からの委託事業として「すずか市民活動情報広場」の管理を行い、市内で活動している市民活動団体の情報提供を行っている。また、各種イベントの事務局を行うと共に近年では "Wara ひろば" を併設し、子供達の健全な育成の為、親子が楽しく 過ごせる場を提供し子育支援に大きく貢献している。

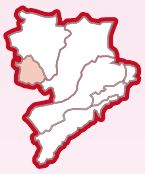
山本 峯生

8 伊賀市市民活動支援センター



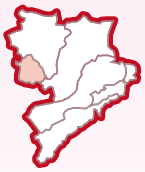
●住所：伊賀市ゆめが丘一丁目 1 番地の 4 伊賀市ゆめぽりすセンター内　**公設民営**
●電話：0595-22-1511
●開館時間：9 時～ 22 時（17 時以降の利用は、２日前までの夜間利用予約が必要）
●休館日：日曜日、12/28 ～ 1/4、その他臨時休館あり

9 名張市市民活動支援センター



●住所：名張市希央台 5 番町 19 番地　名張市市民情報交流センター内　**公設民営**
●電話：0595-63-5325
●開館時間：9 時～ 19 時
●休館日：月曜日（祝日の場合はその翌日）、12/28 ～ 1/3

10 特定非営利活動法人　なばり NPO センター



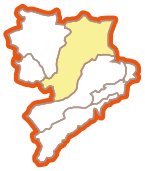
●住所：名張市上三谷 268 番地 1　**民設民営**
●電話：0595-64-0051
●開館時間：お問合せください
●休館日：お問合せください

みえ NPO ネットワークセンター
理事からひとこと

「なばり NPO センターは、伊賀地域 18 万人圏域で NPO･ボランティアの支援を行っています。特に伊賀市と名張市の関係をつなぐ役割を大切にして取り組んでいます。10 年以上続いているだれでも気軽に参加できる「プラット会議」をみんなの交流の場として大切にしています。

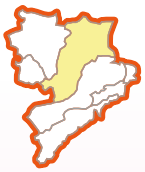
伊井野　雄二

11 みえ市民活動ボランティアセンター



●住所：津市羽所町 700 番地　アスト津 3 階　**公設民営**
●電話：059-222-5995
●開館時間：9 時～ 22 時
●休館日：12/29 ～ 1/3

12 津市市民活動センター



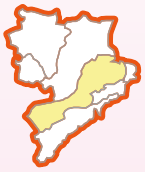
●住所：津市大門 7-15　津センターパレス 3 階、地下 1 階　**公設民営**
●電話：059-213-7200
●開館時間：10 時～ 22 時
●休館日：1 月、5 月、9 月の第 3 土曜日、12/29 ～ 1/3

みえ NPO ネットワークセンター
理事からひとこと

会議室や備品、カラー印刷機や大判プリンターなどがご利用いただけます。市民活動に関する相談、各種講座の開催、情報誌の発信、イベントの開催、講師派遣なども行っています。「コミュニティスペース」「コミュニティづくり」「クラウドファンディング」「コミュニケーション講座」などのキーワードにピンッと来た方はぜひご相談ください。

川北 輝

13 松阪市市民活動センター



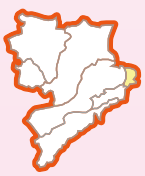
●住所：松阪市日野町 788　カリヨンプラザ 3 階　**公設民営**
●電話：0598-26-0108
●開館時間：10 時～ 22 時
●休館日：日曜日、12/30 ～ 1/4、GW、その他

みえ NPO ネットワークセンター
理事からひとこと

地域づくりの参画者が増えるよう NPO 支援に加え、「対･企業」には CSR を推進し、「対･学生」には広報力などの支援を実施中。「産官学民」の各セクターが繋がり合えるよう、研修ツールやワークショップで課題解決の場を創っています。企業の皆様、地域活動のご相談、承り中です。お気軽にどうぞ。

米山 哲司

14 めいわ市民活動サポートセンター

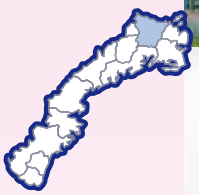


●住所：多気郡明和町馬之上 944-5　**公設民営**
●電話：0596-52-7129
●開館時間：9 時～ 16 時
●休館日：土曜日、日曜日、祝日、年末年始、その他臨時休館あり

15 いせ市民活動センター

●住所：伊勢市岩淵 1-2-29
●電話：0596-20-4385
●開館時間：9 時～ 22 時
●休館日：水曜日（祝日の場合はその翌日以降で一番近い平日）

公設民営

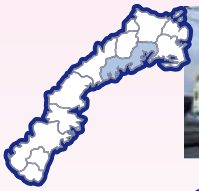


みえ NPO ネットワークセンター 理事からひとこと

いせ市民活動センターは、三重県内でも一番早く指定管理者制度を導入した伊勢市の中間支援センターです。2 つのホールと会議室を有しており、貸館で得た利用料を市民活動支援に活用するという仕組みになっていて、登録すると市民活動団体は安価に会議室等を利用できます。

浦田 宗昭

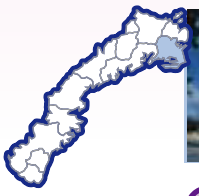
16 みなみいせ市民活動ネット



●住所：度会郡南伊勢町五ヶ所浦 3917　南伊勢町民文化会館内
●電話：0599-67-1011
●開館時間：9 時～ 22 時（夜間利用がない場合は 17 時 30 分に閉館）
●休館日：12/29 ～ 1/4

公設民営

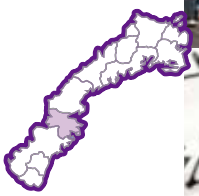
17 志摩市市民活動支援センター



●住所：志摩市阿児町神明 1074-14　志摩市阿児アリーナ内
●電話：0599-44-0208（志摩市役所企画部まちづくり課）
●開館時間：9 時～ 17 時 30 分
●休館日：火曜日、水曜日、12/28 ～ 1/4

公設公営

18 東紀州コミュニティデザイン



●住所：尾鷲市北浦町 1-8 キタガワノホトリ内
●電話：0597-22-5554、080-2627-2080
●開館時間：9 時～ 17 時
●休館日：不定休

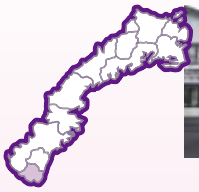
民設民営

みえ NPO ネットワークセンター 理事からひとこと

2005 年 9 月に立ち上げて、この地域にあったらいいなを実現できるように奔走しています。細々とですが、東紀州地域の門番を意識して、多様なニーズに対応しています。最近は、移住や田舎暮らしでの問い合わせも多くなってきています。世界遺産の熊野古道をはじめ、大自然と人が魅力の東紀州です。

端無 徹也

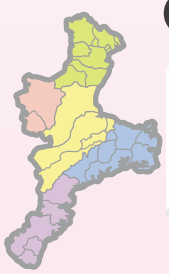
19 紀宝町ボランティア・市民活動センター



●住所：南牟婁郡紀宝町鵜殿 1074-1　紀宝町福祉センター内
●電話：0735-32-0957（紀宝町社会福祉協議会）
●開館時間：8 時 30 分～ 17 時 15 分
●休館日：日曜日、土曜日、12/29 ～ 1/3

公設民営

20 特定非営利活動法人　みえ NPO ネットワークセンター



みえ NPO ネットワークセンター 理事からひとこと

三重県内の民間中間支援組織がネットワークを組んで作った、全国的にもめずらしい組織です。一つ一つは小さな市民の力を集め、市民セクターがより大きな影響力を発揮していくために、2011 年に設立しました。社会にはさまざまな課題がありますが、草の根で地道に取り組んでいる NPO 等のために、活動しやすい基盤づくりと、NPO 等の声を行政に届け、社会をよりよいものに変えていくことを使命としています。みえ県民交流センターの指定管理を中心に、三重県中の NPO をつないで、元気な地域づくりに取り組んでいます。

松井　真理子

※みえ市民活動ボランティアセンターのホームページにも、同様の情報を掲載しております。

クローズアップ
ー協創のヒント集ー

県民が力を合わせることによって、地域社会で「今までできなかったことができるようになる」ために大切なヒントを毎月ご紹介します。

ヒント21 市民のニーズに即した政策や事業づくりを行う

これまで行われてきた行政の政策や施策には、「地域が本当に求めているもの」とは必ずしも言えないものがありました。これは現状では市民の意見を聴くことが十分ではないからだといえるでしょう。市民のニーズが多様化していることから、「地域が本当に求めているもの」に近づくために、さらなる取組が必要になっています。このため、政策や事業の企画や評価の段階で、多様な主体が参画して、「地域が本当に求めているもの」のマーケティングやチェックができることが求められます。

市民活動団体をはじめ、さまざまな主体が一緒になって議論する機会をもつことは、より良い事業や政策づくりにつながります。限りある財源を有効に使い、サービスを受ける側にとって、少しでもよいサービスになることを目指すことが必要です。

事　例

1 多様な主体で住民の希望を実現「お買い物バス運行」（伊賀市）
実施主体 マックスバリュ中部株式会社

2 地域の課題を市民が討論する「課題解決ＴＶ」（松阪市）
実施主体 松阪市（行政）

3 当事者家族が参画して開発する「松阪版サポートブック」（松阪市）
実施主体 特定非営利活動法人エールの会（NPO）

4 住民のアイディアがバイブル「野原村元気づくり協議会」（大紀町）
実施主体 野原村元気づくり協議会（地縁型NPO）

引用：『夢をかたちにするまちづくり～「新しい公共」のヒント集～』
（三重県・新しい公共円卓会議／2013年3月発行）

活動のぞき見隊 Vol.20

農福連携で豊かなコミュニティを

NPO 法人あぐりの杜は、自然環境保護と農園芸を福祉に取り入れながら地域コミュニティの再生や生きがいの創造を目的に平成２５年１０月に設立されました。平成２６年３月に県の認可を受け、就労継続支援Ｂ型事業所「あぐり工房 JOY」を立ち上げ、農園芸を通して障がい者の就労訓練と自立のサポートを行っています。その中でも水耕栽培で葉物野菜を生産しているアグリー農園と業務提携し行っている農作業請負業務は、農作業のスキルを身に付けるだけでなく、人が生きていくうえで不可欠な食の生産を通して命の大切さやチームワーク（社会の調和）を身に付けることができる就労訓練の場となっています。さらに、健常者と共に働くことで地域社会への参画や相互理解も深まるといった相乗効果も期待できます。

あきらめずに取り組む

当初は一連の作業を一人の人が行っていたので、人によってはできる作業、できない作業等多くありましたが、試行錯誤を繰り返し、農業と福祉のスタッフ同士が垣根を越えてミーティングを重ねていくうちに、さまざまなアイデアが浮かび“今”があります。ひとつひとつ、できるにはどういう仕組みや工夫が必要か、まず考え、次にやってみて、また考える…。難しい課題も、あきらめずに取り組むことで、不可能を可能にしたり、スタッフ同士の絆や連帯感なども深まり、相乗効果を生んでいます。作業のクオリティもスピードよりも丁寧さを重視し、虫がついたら、１枚、１枚、葉っぱを丹念に見て、虫をとりのぞくなど、手間暇をかけることで、愛情を育んでいます。

“障がい”ではなく、“個性”

“障がい”を“個性”ととらえ、ひとりひとりの得意、不得意を知り、長所はのばし、短所はまわりと調和できるよう訓練することで“個性”を大切にしながら、“調和”できるよう訓練指導しています。ただ優しければよいのではなく、ときには対等な立場で真剣に向き合い、ときには寄り添う。よい加減と“愛”をキーワードに取り組んでいます。

心のコミュニケーション

人と人とのかかわりの中で、居心地のいい場所は「与えられるものではなく自分で作れるようになる」ことで、どんな環境にも順応できるようになれば、もっと世界が広がると思います。
人間性を磨くことの大切さを伝え、わかる言葉で繰り返し伝えます。
そして、いつも何かあった時は、なるべくみんなで話し合って、みんなで解決することを心がけています。

記者の雑感　記者　吉島

事務局長の井上早織さんは「安心でおいしい野菜を自分たちの手で」という熱い想いから農業に取り組まれました。環境保全のみならず、就労支援や子育て支援、地域の方の協力のもと、さまざまな世代との交流も心がけておられます。
“自分が変われば、周りが変わる”ご自分の経験をさらけ出し、乗り越えて来られた紆余曲折を話してくださる井上さんの想いに、胸がじんと熱くなると同時に農福連携の新たな試みが名張の地で根付き、地域の皆さんに支持され育まれ、より豊かなコミュニティが広がっていくのも夢ではないと、実現途上にあることを実感しました。

＜問い合わせ先＞　特定非営利活動法人あぐりの杜　　〒518-0602　三重県名張市東田原 529
TEL 0595-44-6789　　ホームページ：http://agrinomori.com/

INFORMATION

みえ市民活動ボランティアセンター
からのお知らせ

知りたい！学びたい！県外のNPOの中間支援「ぎふNPOセンター」さんから学ぼうを開催しました。

２月24日（火）に「四日市なやプラザ」で、「特定非営利活動法人 ぎふNPOセンター」の事務局長の原 美智子さんを講師にお迎えし、セミナーを開催致しました。岐阜県のNPOの歩みから、ぎふNPOセンターの歴史、実施事業など幅広くお話いただいたことで、三重県または自組織との比較ができたのではないかと思います。また、他の中間支援団体の話をお聞きする機会は少ないので、参加者の皆様は熱心に聞かれていました。

人権セミナー「住民同士がささえあう地域づくりとは？」を開催しました。

３月４日（水）に「特定非営利活動法人 市民社会研究所」の副代表理事である金 憲裕さんを講師にお迎えし、開催致しました。高齢者の孤立化や子育てに悩む母親・父親、引きこもりなど地域が抱える新たな社会課題を解決していくためには、行政だけでなくそこに住む地域の人々の力が必要不可欠だと言われています。地域の課題を解決するためにはまず、趣味のつながりや自治会といった身近な地域コミュニティに参加するなどし、地域の人々と絆を作っていくことが必要だと感じました。

第２回 中間支援団体・市民活動（支援）スタッフ研修交流会を開催しました。

「知りたい！学びたい！県外のＮＰＯの中間支援～ぎふＮＰＯセンターさんから学ぼう～」の後に、「第２回 中間支援団体・市民活動（支援）センタースタッフ研修交流会」を開催致しました。

この研修交流会は、県内の中間支援団体・市民活動（支援）センターの事務局スタッフ間のネットワークをつくることを目的にしています。前回は松阪市市民活動センターで、今回は廃校となった小学校を再活用している四日市市なやプラザで開催しました。公設公営、公設民営、民設民営に関わらず、７組織の皆さんにご参加いただきました。今回も前回同様、ワイワイ言いながらワークショップをし、交流を深めました。次はいつやるの？との声もいただいておりますので、第３回開催に向けて頑張りたいと思います。

平成26年度　中間支援団体のあり方に関する研究会を開催しました。

３月９日（月）にアスト津３階にて、「中間支援団体のあり方に関する研究会」を開催いたしました。三重県内の市民活動団体をはじめとするＮＰＯを支援する中間支援団体として、今後どうあるべきなのか？を昨年度から今年度にかけて実施した「三重県内中間支援団体機能調査」の結果をもとに、参加者の皆さまと意見交換を行いました。研究会Ａでは、三重県の中間支援団体が抱える課題や現状の共有、研究会Ｂは研究会Ａを踏まえた上での分科会、研究会Ｃでまとめ・全体会を行い、中間支援団体同士のネットワーク強化の重要性や、政策提言をどのように行っていくのか、また市民活動（支援）センターと中間支援団体の関係性など、さまざまな視点で活発なご意見をいただくことができました。三重県のＮＰＯを盛り上げていくためにも、中間支援団体のあり方を明確化し、機能を十分に発揮できる環境整備が必要とされています。

みえぎんNPOローン　好評取扱中
委託金、助成金等の受け取りまでの「つなぎ資金」として
最高1,000万円まで無担保でご融資！
対象：三重銀行の三重県下営業エリア内に主たる事務所を有するＮＰＯ法人
※ただし、当行所定の審査の結果、ご希望に添えないことがあります。
詳しくはTEL059-354-7130（審査部）まで
URL：http://www.miebank.co.jp
“地域とともに　みなさまとともに”
三重銀行

三重県の新名物
伊勢おやき本舗
年齢、国籍、性別、障害の有無にかかわらず
ともに働き、ともに成長する「ユニバーサル就労」の店
イベント出店、ご当地おやきの開発など、各種御相談に応じます。
四日市市諏訪栄町 3-4　TEL/FAX 059-355-5115　ssk21ww@yahoo.co.jp

助成金情報

助成金情報はみえ市民活動ボランティアセンターホームページでも多数ご紹介しております

❶締め切り・募集期間　❷対象　❸助成金額／表彰内容

木口福祉財団　平成 27 年度 地域福祉振興助成

❶ 4 月 16 日（木）必着
❷ 障がい者等を支援する福祉活動、ボランティア活動に取り組む団体
❸ A. 事業助成：1 件の上限 100 万円　B. 車両助成：1 件の上限 300 万円（総額 2,400 万円）

MCF　2015 年度（第 13 回）ドコモ市民活動団体への助成

❶ 4 月 24 日（金）必着
❷ 民間の非営利活動団体で NPO 法人などの法人格を有するもの、または取得申請中の団体
❸ A. 子ども分野：1 件の上限 50 万円（総額 1,500 万円）　B. 環境分野：1 件の上限 50 万円（総額 500 万円）

企業メセナ協議会　東日本大震災　芸術・文化による復興支援ファンド（GBFund）第 12 回募集

❶ 4 月 30 日（木）
❷ 被災者・被災地を応援する目的で行われる芸術・文化活動または被災地の有形無形の文化資源を再生していく活動
❸ 1 件の上限 50 万円

国際交流基金　地域リーダー・若者交流助成

❶ 5 月 1 日（金）18：00　必着
❷ 地域社会に根ざした活動を行うグループや NPO 等、または青年や学生の団体が実施する国際交流活動
❸ 1 件あたり約 60 万円前後（これまでの実績）

公益信託富士フイルム・グリーンファンド　2015 年度助成

❶ 5 月 11 日（月）当日消印有効
❷ 自然環境保全や自然とのふれあい活動を行っている、または身近な自然環境保全のための調査研究・自然とのふれあいを促進するための調査研究を行っている個人または団体
❸ 総額 850 万円（4 件程度）

安藤スポーツ・食文化振興財団　2015 年度自然体験活動支援事業「第 14 回トム・ソーヤースクール企画コンテスト」

❶ 5 月 17 日（日）必着
❷ 子どもたちが参加する、自然の中での体験活動を実施する小・中学校または団体
❸ 表彰:50 万円～100 万円+チキンラーメン半年～1 年分(4 団体)、実施支援金:10 万円(50 団体)、参加賞:チキンラーメン 1 ケース(応募団体)

スタッフルーム

「クラウドファンディング」という言葉を聞いたことがありますか。Crowd（人々）と Funding（資金調達）をあわせた言葉で、資金調達の専門家ではない人たちから、一定額の支援金を募る仕組みです。寺院などを修復するためにお金を集める「勧進（かんじん）」など、昔からある仕組みで、近年は、インターネットの発展により、WEB 上での資金集めが主流となっています。日本にもさまざまなクラウドファンディングの WEB サイトがあります。中でも支援金額に応じて、商品やサービスが提供される「購入型」と呼ばれるものが多く、国内で三千万円の支援金を集めるケースが出るなど、資金調達手段の一つとして注目されています。また、広報、仲間集め、市場調査などに関しても優秀なツールであり、共感を得ることで目標を達成しやすくなる性質から、多くの NPO が活用を始めています。初めてクラウドファンディングという言葉を聞いた皆さま。ぜひ一度、インターネットで検索してみてください。きっとワクワクする世界が広がっていますよ。（川北）

法人認証の記事

（2015 年 2 月 10 日～2015 年 3 月 9 日認証分）

①法人名②主たる事務所の所在地③活動分野
④認証年月日⑤代表者

①特定非営利活動法人
漁村地域防災・減災協力イニシアチブ
②志摩市大王町波切 3928 番 2
③社会教育、まちづくり、災害、地域安全、その他
④ 2015 年 2 月 18 日
⑤理事長　池田　典枝

①特定非営利活動法人 nacoming　nabari
②名張市丸之内 97 番地 20
③保健、社会教育、まちづくり、観光の振興、子ども、情報化社会、経済活動、職業能力
④ 2015 年 2 月 18 日
⑤理事長　松岡　衣里

転載を希望の場合は必ず「みえ県民交流センター指定管理者：みえ NPO ネットワークセンター」に連絡してください。

READER はこちらにあります。

【地域の市民活動センター等】〈津　市〉みえ市民活動ボランティアセンター/津市市民活動センター/三重大学/看護大学/三重短期大学/高田短期大学　〈桑名市〉桑名市市民活動センター　〈いなべ市〉いなべ市市民活動センター　〈東員町〉とういんボランティア市民活動支援センター　〈四日市市〉四日市市なやプラザ/四日市大学　〈亀山市〉亀山市市民協働センター　〈鈴鹿市〉市民ネットワークすずかのぶどう/鈴鹿国際大学/鈴鹿医療科学大学　〈松阪市〉松阪市市民活動センター　〈伊勢市〉いせ市民活動センター/皇學館大学　〈志摩市〉阿児アリーナ/横山ビジターセンター　〈名張市〉名張市市民活動支援センター/エコリゾート赤目の森/名張市立図書館/名張青年会議所/名張市総合福祉センター　〈伊賀市〉伊賀市市民活動支援センター/伊賀市立図書館/伊賀青年会議所　〈尾鷲市〉東紀州コミュニティデザイン　〈明和町〉めいわ市民活動サポートセンター　〈南伊勢町〉南伊勢町町民文化会館　〈紀宝町〉紀宝町ボランティア市民活動センター

【地域の社会福祉協議会】県内の市町社会福祉協議会

【金融機関・企業等】百五銀行各店/第三銀行各店/三重銀行各店/東海労働金庫各店/県下JAバンク各店/メディカル一光各調剤薬局

【行政機関等】三重県庁県民ホール/三重県地域機関（地域防災総合事務所[桑名、四日市、鈴鹿、津、松阪、伊賀] 地域活性化局[南勢志摩、紀北、紀南]）/三重県栄町庁舎（情報公開窓口）/三重県総合医療センター/三重県立一志病院/三重県立志摩病院/三重県立こころの医療センター/三重県立こころの健康センター/斎宮歴史博物館/三重県立博物館/三重県立図書館/三重県生涯学習センター/三重県男女共同参画センター『フレンテみえ』/三重県人権センター/三重県身体障害者総合福祉センター/三重県環境学習情報センター/三重県立熊野古道センター/各市町役場/各市町中央公民館など

協　賛

みえ市民活動･ボランティアニュース発行にあたり、協賛をいただいております。

キラリと光るあなたの銀行 第三銀行
三重銀行
百五銀行 FRONTIER BANKING
健全・安心・貢献 東海ろうきん
JAバンク 三重県下JA／JA三重信連
株式会社 阪本事務機

VEGETABLE OIL INK 環境にやさしい植物油インキを使用しています。

発行 / みえ県民交流センター指定管理者
みえ NPO ネットワークセンター

みえ市民活動ボランティアセンター
〒514-0009　津市羽所町 700 番地　アスト津 3 階
TEL.059-222-5995　FAX.059-222-5971
E-mail center@mienpo.net　ホームページ http://www.mienpo.net/center/